

＜本市における食育推進事業の概要と実績＞

1 ふれあいファミリー食セミナー（平成19年度～）

【事業概要】 出産を控えた夫婦や、乳幼児とその保護者を対象に、適切な食生活等の講話や食材学習、調理実習を行う。

コース名	対象者	実施場所
プレママ・パパ (マタニティクッキング)	出産を控えた夫婦	大阪ガスクッキングスクール京都（委託） (土・日・祝日実施)
すくすく (離乳食講習会)	離乳食を始める乳児と保護者	区役所・支所保健福祉センター (平日実施)
わんぱく	就学前の幼児(5, 6歳児)と保護者	大阪ガスクッキングスクール京都（委託） (土・日・祝日・長期休暇期間実施)

※平成25年度から「ふれあいファミリー食セミナー」のプレママ・パパコース(調理実習)と「親子の健康づくり講座」(妊娠中の栄養の講話)のプログラム内容を変更し、各保健センターでの調理実習の内容を全市で統一し、市内在住の方であれば、いずれの区でも参加可能とした。

※平成29年度からは、プレママ・パパコース及びわんぱくコースについては、各保健福祉センターでの平日実施を廃止し、委託業者による土・日・祝日の実施を行っている。

【実績等】

コース名		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度※
プレママ ・パパ	平日	42回 232人	16回 127人	廃止	廃止
	休日	9回 169人	9回 156人	14回 192人	4回 89人
	計	51回 401人	25回 283人	14回 192人	4回 89人
すくすく	平日	148回2,911人	157回3,132人	165回3,131人	82回1,420人
わんぱく	平日	22回 377人	18回 317人	廃止	廃止
	休日	13回 282人	13回 294人	28回 572人	11回 236人
	計	35回 659人	31回 611人	28回 572人	11回 236人

※上半期

2 大学との連携による食育の推進 ＜「そうだ、野菜とろう！キャンペーン」については栄養改善事業参照＞

【事業概要】 自立した食生活を始める時期である大学生を対象として、朝食の欠食や女性のやせの改善に向けた取組等を行い、望ましい食生活習慣の形成を支援する。

【実績等】

年度	内容	箇所・回数	延参加者
24	試行実施「朝食元気プロジェクト」講義・調理実習	1大学(女子大)2回	44人
25	「キラッ☆と輝く素敵女子へ！ダイエットの嘘・ホント」健康展	2大学(女子大)3回	204人
26	「キラッ☆と輝く素敵女子へ！綺麗をつくる食べ方マスター」健康展	4大学(女子大)4回	432人
27	「キラッ☆と輝く！10年後20年後を迎えるために」	1大学(共学)1回	96人
28	「キラッ☆と輝く！10年後20年後を迎えるために」	2大学(共学)2回	180人
29	「キラッ☆と輝く！10年後20年後を迎えるために」	4大学(共学)5回	467人
30	健康展	4大学(共学)5回	集計中

※市内大学・短期大学数 37校

3 食育セミナー（平成20年度～）

【事業概要】適切な食生活を普及啓発するため、保健福祉センター又は地域に出向いて講話や調理実習等を行う。（実施場所）区役所・支所保健福祉センター，地域の会場等

【実績等】

年度	開催	参加者数
26	108回	3,194人
27	86回	2,087人
28	78回	1,673人
29	158回	2,822人
30【上半期】	84回	1,420人

※食育セミナーの年間計画

28年度以前：年間4回／各区・支所

29年度以降：年間10回／各区・支所

<平成30年度>

「健康長寿のまち・京都食育推進プラン」（平成28年3月策定）に基づく重点取組として，6月，9月，1～2月は，「適正な体重を維持しよう」をテーマに定め，食育セミナー「京・食クッキング」を全市で開催している。（実施回数：約52回，参加者未集計）

その他は，各区・支所の地域特性や課題，要望を汲み上げた内容の食育セミナーを実施している。

4 広報による食育の普及啓発

(1) 食の健康づくりリーフレット

平成30年度3月発行 8,000部，配布場所：食育セミナー，健康教室，イベント等

(2) 食育レシピ（平成28年度～）

【事業概要】「健康長寿のまち・京都食育推進プラン」（平成28年3月策定）に基づく取組として，区役所・支所等において春夏秋冬にあわせた「食育レシピ」を配布し，年間を通してバランスの良い食事等について啓発を行っている。（平成29年度実績：5,000枚配布）

※食育月間（6月）：平成18年3月に策定された国の「食育推進基本計画」により「食育月間」は毎年6月に定められ，食育の浸透を図るため，国，地方公共団体，関係団体等が協力して，食育推進運動を重点的かつ効果的に実施する月間である。

※食生活改善普及運動月間（9月）：健康日本21（第二次）で栄養・食生活に掲げられている項目のうち，主食・主菜・副菜を組み合わせた食事が1日2回以上の日がほぼ毎日の者の割合の増加，野菜摂取量の増加，食塩摂取量の減少について，食生活改善の働きかけや環境整備等の取組を強化する月間である。

(3) ホームページ「京（きょう）・食（しょく）ねっと」（平成24年1月～）

健康，食の安全安心，地産地消，環境負荷の軽減など，京都市の食育の取組や最新情報の発信等，食の総合的な情報発信を行っている。毎年事業の変更等に合わせ，更新を行っている。

平成25年度	トップ画面の改修，レシピの追加	開設からのアクセス数（延べ件数）
平成26年度	離乳食レシピの充実，給食施設向け情報の更新	平成23年度末 12,617
平成27年度	「食の健康づくり応援店」ページ作成 「食育指導員」改修	平成24年度末 121,099
平成28年度	離乳食レシピの充実 (1歳半～2歳頃までのカテゴリ追加)	平成25年度末 329,267
平成29年度	市内事業所給食施設の取組を提案するページ作成 食育指導員専用ページ作成	平成26年度末 646,406
		平成27年度末 979,403
		平成28年度末 1,270,309
		平成29年度末 1,553,481
		平成30年12月末 1,780,818

(4) リーフレット「京（みやこ）・食育だより」（平成19年度～）

【事業概要】年に1～2回発行。保育所・幼稚園の全園児，保健福祉センター，図書館等で市民に配布

【実績等】第13号：51,000部作成（平成30年6月発行）